

(様式第4号)

## B E M S 概 要 書

※補助対象BEMSとして、複数のBEMSの登録を希望する場合は、BEMSごとに作成すること。

### 1. システム概要

BEMS提供事業者の名称	株式会社大塚商会(日立コンシューマ・マーケティング株式会社)			
BEMSの名称	PN-mXERO			
想定対象施設	業種	小規模	延床面積	900㎡
	契約電力	50kW以上	計測点数	パルス入力1点(MAX3点) 電力計測2点(MAX4点) 温度計測4点(MAX4点) 室外機稼働4点(MAX4点)
URL(※)	<a href="http://www.hitachi-cm.com/business/energy_saving/pn.html">http://www.hitachi-cm.com/business/energy_saving/pn.html</a>			

※当該BEMSに関する情報をウェブサイトに掲載している場合に記入

### 2. システムの特徴 ※200字以内(厳守)でシステムの特徴を端的に説明すること。

Web対応で、どこからでも閲覧可能であり、PN-XEROは空調、照明などを温度フィードバック制御により省エネをサポートする使用電力最適化システムです。又、ピークデマンド機能を有します。PN-XEROに比べ、小規模向けシステムとなります。

### 3. システムを構成する主要な機器・設備(標準構成)

No.	機能	名称	メーカー	型番	参考価格(円)
1	BEMS本体	メインコントロールユニット	HITACHI-CM(パルコスモ)	PN-mXERO	1,000,000
2	コネクタ方式パルス検出器	パルス検出器(受電メータで選択)	大崎電気工業	OCK-6K	84,000
3	温度計測機器	测温抵抗体	誠計器	LMR_10C	5,800
4	電力をセンサーから計測	電力量計測装置	Panasonic	AKW7111K	18,000
5	電力計測センサー	専用CT 100A用	Panasonic	AKW4802C	5,000
6	空調制御コントローラ	空調制御リレー	オムロン	MY2N DC用	4,500
7	空調監視モジュール	コンパクトマルチ計測ユニットFeMIEL	富士電機	CPGSAAA-00	79,800
8					
9					

### 4. システムの機能(実装機能について「該当」欄に○を記入)

区分	項番	項目	機能	該当	補足事項	
エネルギーの計測と見える化	○ 1	電力	電力消費量	事業所全体の電力消費量を計測できること。	○	
	○ 2		主たる電力負荷設備の電力消費量を計測できること。	○		
	3		発電量・売電量	太陽光発電、燃料電池等の発電設備を有する場合、機器ごとの発電量及び売電量を計測できること。(他社の発電設備である場合等、計測できない場合を除く)	○	積算パルスにて出力して貰えば可能
	4		蓄電量・放電量	蓄電設備を有する場合、蓄電量及び放電量を計測できること。(非常用等、計測する必要がない場合を除く)		
	○ 5		計測間隔	事業所全体の30分以内の積算電力消費量を計測できること。	○	
	○ 6		見える化	事業所全体の30分以内の積算電力消費量を表示できること。	○	
	7	電力以外(ガス、重油等)	エネルギー消費量	事業所全体のエネルギー(電力除く)消費量を計測できること。	○	積算パルスにて出力して貰えば可能
	8		主たるエネルギー(電力除く)負荷設備のエネルギー(電力除く)消費量を計測できること。	○	積算パルスにて出力して貰えば可能	
	9		見える化	事業所全体の積算エネルギー(電力除く)消費量を表示できること。	○	
	10	全体	見える化	事業所全体のエネルギー(電力含む)消費量を原油換算値(kl)で表示できること。		
接続機器の制御	11	ローカル制御(※)	省エネやピーク対策のために、各機器を自動制御できること。	○		
	12	遠隔制御(※)	地域電力のひっ迫時等に、事業所から離れた場所から制御できること。(機器直接制御でもデマンド目標値変更による間接制御でも可)	○		
	13	発電、蓄電設備(※)	発電、蓄電設備を有する場合、事業所及び事業所から離れた場所から稼働状態を変更できること。	△	設備側に接点を受けてもらえる物があれば可能	
デマンドの管理	○ 14	デマンド警報	事業所全体の30分積算電力量の目標値の設定ができ、設定された目標値を超える蓋然性が高い場合には、メール等で警報を発することができること。	○		
	15	デマンドピークの制御(※)	上記の場合に、電力消費量を自動制御できること。	○		
	16	デマンドレスポンス	補助対象BEMS提供事業者が電力会社等から要請を受けた場合、補助対象BEMS提供事業者のセンターシステムと連携して事業所から離れた場所からも電力使用量を抑制できること。	○	東電BSP等で既に稼働、運用済み	

区分:○は必須、その他は任意

※制御履歴を保存できるようにすること。